

別紙

温室効果ガス排出削減計画

氏名	(法人にあっては名称) 株式会社 エフピコ		住所	(法人にあっては主たる事業所の所在地) 〒721-8607 広島県福山市曙町一丁目13番15号	
本票作成	部署名：株式会社 エフピコ 設備部 設備課				
主たる業種	分類コード	18	業種名：プラスチック製品製造業（別掲を除く）		
事業の概要	笠岡第一，二工場にて食品用トレーの製造を年間約21億枚生産しており、従業員数は186名。				
県内の主な工場等	番号	工場等の名称		所在地	
	①	笠岡第二工場		714-0066 笠岡市用之江字東谷100番1	
	②	笠岡第一工場		714-0066 笠岡市用之江字東谷100番1	
特定事業者の該当要件	<input checked="" type="checkbox"/> ①燃料等原油換算1,500kℓ以上 <input type="checkbox"/> ②バス・トラック100台、タクシー250台以上 <input type="checkbox"/> ③CO <sub>2</sub> 換算3,000t以上 (●工場等の数 2 所 ●車両台数 (②該当の場合) 台)				

計画期間	平成 28 年度 ~ 平成 32 年度 ( 5 箇年度)								
削減目標	いずれかを選択	<input type="checkbox"/> 総排出量基準	目標削減率 5.0 %	目標区分	20%以上	20~15%	15~10%	10~5%	5%未満
		<input checked="" type="checkbox"/> 原単位基準						○	
温室効果ガス排出量	基準年度 (平成 27 年度)			目標年度 (平成 32 年度)					
	17,615 t CO <sub>2</sub>			18,200 t CO <sub>2</sub>					
基準年度の主な工場等の排出量	番号	工場等の名称		基準年度 (平成 27 年度) の排出量					
	①	笠岡第二工場		12,128 t CO <sub>2</sub>					
	②	笠岡第一工場		5,487 t CO <sub>2</sub>					
				t CO <sub>2</sub>					
				t CO <sub>2</sub>					

※ 「計画期間」欄には、5箇年度以内で特定事業者が定める期間を記入する。

(原単位基準の削減目標を選択した場合に記入)	温室効果ガスの排出量と密接な関係をもつ値の内容 生産枚数	原単位当たり排出量	
		基準年度	目標年度
		0.735 t CO <sub>2</sub> / ( 十万枚 )	0.698 t CO <sub>2</sub> / ( 十万枚 )

(該当事業者のみ記入)

ベンチマーク	対象事業の名称	ベンチマーク指標	関連数値 (平成 27 年度)	達成率 (%)
指標の状況				

【目標削減率設定の基本的な考え方】

省エネ設備の導入及び現場からの提案による省エネに取り組み、年間温室効果ガス排出量の原単位の削減を行います。

**【目標削減率達成のための推進体制】**

工場長の管理の下、エネルギー削減施策をみんなで出し合い、推進しております。また、技術担当部署により省エネ設備の導入を行う他、エネルギーの見える化を順次行っております。

**【排出量削減のためのこれまでの主な取組】**

工場等の名称	取組内容
笠岡第二工場 笠岡第一工場	実施時期2005年～2008年 コンプレッサー群の台数制御、インバーターコンプレッサー及び設定圧の低圧化を合わせて導入し大幅な省エネを実現しました。各工場辺り平均200,000kwhの削減。 実施時期2009年 冷却水用チラー3台の更新による直接の省エネと付帯設備の稼働時間短縮。年間80,000kwhの削減。 実施時期2015年 蛍光灯161台をLEDに更新。 年間218,000kwhの削減。

**【計画期間中に目標削減率を達成するために実施する措置】**

工場等の名称	措置内容
笠岡第二工場 笠岡第一工場	2017～2019年 蛍光灯230本をLEDに更新：CO2削減量150t/年 2017～2018年 冷却水ポンプのインバーター化 29t/CO2の削減 2017～2020年 主要機械に積算電力計の取り付けによる見える化

**【森林保全等吸収源対策への取組計画】**

県内での取組	無	
その他	無	

**【再生可能エネルギーの導入計画】**

県内での取組	無	
その他	無	

**【その他特記事項】**

--